

地域密着型サービス運営推進会議報告書兼議事要旨

平成18年3月14日厚生労働省令第34号第85条1項及び2項の規定に基づき、平成22年9月11日運営推進会議を開催したので、その記録を作成し、これを公表します。

平成22年12月11日

千葉県茂原市茂原1527番地5-102

設置主体) 株式会社 相生

代表者) 代表取締役 筒井 将之

事業主体及び組織の概要

(介護保険事業所番号)

1275900213

(施設種類及び名称)

グループホーム ゆうなぎ九十九里

管理者兼ホーム長 並木 勝利

※ホーム長は当社職制

(事業主体)

〒297-0026

(本店所在地) 千葉県茂原市茂原1527番地5-102

(商号) 株式会社 相生 (かぶしきがいしゃそうせい)

(代表者) 代表取締役 筒井将之

電話0475(22)4607 FAX0475(22)4653

(所在地)

〒283-0102

千葉県山武郡九十九里町小関2316番地1

電話0475(70)7333 FAX0475(70)7335

(開設年月日及びユニット数と利用定員)

平成17年10月1日 1ユニット・利用定員9人

## 運営推進会議の概要

日 時：平成22年12月11日 13時30分から14時30分

会 場：当ホームのリビングダイニングにて

出席者：運営推進会議の構成

当ホーム

代表者（代表取締役） 筒井 将之

所長（専務取締役） 小川 功一

管理者（ホーム長：当社職制） 並木 勝利

主任（当社職制） 澤舘 宗宙

計画作成担当者 石橋 真理

委員

入居者 4名

利用者家族 不参加

有識者 2名（民生委員）

町当局職員 1名（健康福祉課）

近隣住民 1名

### （議題）

1. 入居者情報について
2. 行事報告（ゆうなぎかわら版）
3. 避難訓練の説明
4. 11月24日男性の入居者退所に至るまでの経緯説明
5. 2棟目着工、増床に関して

#### 1. 入居者・職員情報について

12月11日現在

男性0名 女性8名

介護度 全体平均2.6 女性2.63

年齢 全体平均81.5歳 女性73～89歳

先日、男性の入居者様が退去したため、現在1部屋が空室となっている。

#### 2. 行事報告（ゆうなぎかわら版）

10月号（9月の様子）

- オライ蓮沼に外出に出かけた。

- 今月のおやつ作りは、おはぎを作った。あんこ・ゴマ・きな粉の三種類の味を作った。入居者様それぞれが、おはぎの丸める工程を行った。
- 家族会（バーベキュー）を行った。前日が悪天候であった為、庭の状態が悪く、施設内での開催となった。ご家族様との交流もでき、大盛況であった。

#### 1 1月号（10月の様子）

- 防災訓練を行った。消防署（山武郡市消防本部九十九里分署）の協力のもと、再度夜間帯を想定し行った。入居者様も迅速に避難する事が出来た。
- 伊能忠敬公園に、コスモスを観に出かけた。
- 小関納谷の御神輿を見学した。
- 今月のおやつ作りは、旬のさつまいもを使ったスイートポテトを作った。形を作る方、芋をすりつぶす方など入居者がおやつ作りに参加しやすい環境を意識して行えた。
- 東金の山王台公園に、紅葉見学も兼ねドライブに出かけた。

#### 1 2月号（11月の様子）

- 長柄町のエアロビクスセンターに内にあるビストロNACに外食へ出掛けた。紅葉見学も外出の目的であったが、当日は雨が降っており外を歩いたの散策は行うことができなかった。

### 3. 避難訓練の説明

前回と同じ内容（夜間帯、職員が1名配置であった場合）で行った。

午前10時に開始し、全員避難し終えるまでに14分30秒掛った。消防署の方より、「14分掛るようでは実際は全員助からないだろう。」と話があった。

平成22年11月12日、消防署（山武郡市消防本部九十九里分署）より、消防訓練指導結果書を受領した。

次に訓練指導結果書に記載の指導内容を述べた。

- 出火場所を確認し大声で周囲に知らせること
- 出火場所に応じて利用する避難場所を考慮すること
- 消防隊侵入門の開放と火災現場への誘導、消防隊への情報提供を行うこと
- 避難訓練を見直し実際の状況を想定した訓練とすること
- 次回の訓練は消防隊が到着したあとに訓練を開始すること

次回の避難訓練は避難計画の立て方から、消防署に指導を仰ぎ、今回とは違った訓練を行えるよう考えている。

#### 4. 11月24日男性の入居者退所に至るまでの経緯説明

11月8日（月）夕食後より「気持ち悪い。」と訴えがあり、体温を測定すると38度台の発熱があった。

翌9日の日中、食欲はあったが37度から8度台の発熱がある。夜間帯38度5分まで上昇し、10日浅井病院を受診する。レントゲンの結果、両肺の下部に炎症と思われる症状が見られた。そのまま入院となる。

2週間ほど入院し治療を行っていたが、ドクターより「今後も継続的な医療措置が必要であり、グループホームでの生活は難しいだろう。」と話しがあった。家族の意思もあり、24日に退去となった。

#### 5. 2棟目着工、増床に関して

12月中に工事が始まり、3月31日完成を予定している。

工事するにあたり、来客者・職員用の駐車スペースが必要であったが、近隣の方の協力があり確保する事ができた。

#### 6. 次回の会議開催期日について

次回の運営推進会議は来年3月12日を予定していたが、2棟目の工事中である為延期する。日時が明確に決まり次第後日連絡するよう決める。

また、避難訓練はスプリンクラーの設置が済んだ後、来年度5月ごろに実施するよう決め散会する。

本件のお問合せ先

グループホーム ゆうなぎ九十九里

管理者兼ホーム長 並木 勝利

電話 0475-70-7333